

# おお 泉 いく せき 大 泉 黒 石

\* 明治26年10月21日 長崎市八幡町八幡神社境内に生まれる

\* 昭和32年10月26日 没 (63歳)

## ○ 略歴

- ロシア人の父と日本人の母の間に生まれる。本名は清、ロシア名はアレキサンドル・ステパノヴィッチ・キヨスキー
- 小学校3年まで長崎で過ごし、その後、漢口、モスクワ、パリ、スイス、イタリアを経て長崎に戻り、長崎鎮西学院中学を卒業
- 再びペテログラードの学校に在学し、ロシア革命の巷と化すに及んで帰国、京都三高に入学
- 京都三高を退学し上京（大正6年） 石川島造船所書記から屠殺場番頭にいたる雑業のかたわら、小説家を目指す
- 「中央公論」で「私の自叙伝」（第2回から「俺の自叙伝」と改題）の連載開始される（大正8年）  
以降、ベストセラーになった「老子」、傑作「人間廃業」等を主軸に多量の作品を発表

## ○ その他の代表作

「俺の自叙伝」(大正8)、「放浪の半生」(大正11)、黄夫人の手(大正13)